

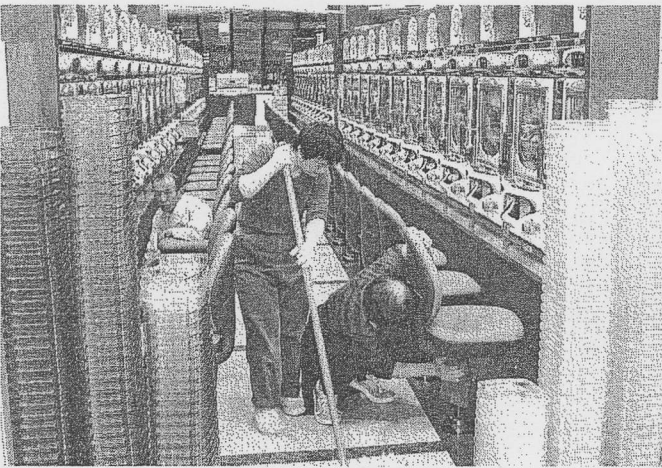
パチンコホールの清掃に従事

みずなぎ学園
園生受け入れ 経営者が苦境知り

鹿原の知的障害者援護施設「みずなぎ学園」(森下多恵子園長)に入所する園生たちが、パチンコホールの清掃業務に従事し、元気に働いている。園生たちにとって、事業所などで働くことが社会的、経済的自立のために必要だが、長引く不況から働く場を見つけることは難しい。こうした園生たちの苦境を知り、パチンコホール経営者が受け入れた。

田中町の「チェリー」

園生たちが働いているのは、田中町のパチンコホール「チェリー」。同ホールを運営する株式会社「大成」の田端三好社長が、園生たちの自立のため、「みずなぎ学園」から依頼を受け、昨年十二月から月決め十五万円で清掃業務を委託した。園生たちは、それまで働いていた建設会社が倒産して働き場を失っていた。田端社長は、京都府遊



元気に働く園生たち

技業協同組合舞鶴支部長を務めており、昨年十月に同支部主催でチャリティーゴルフ大会を開き、募金と寄付金合わせ百二十二万円を同学園に贈っている。園生たちの陶器やクッキー作りに取り組む姿に心を打たれ、同支部として支援したという。

また、田端社長の父親の故・由太郎氏は、「みずなぎ学園」を運営する社会福祉法人の設立に際して資金援助を行い、名譽園長の称号も与えられた。親子二代にわたって支援しており、清掃業務の委託は「触れ合いのなかで障害者の皆さんに対する理解を深めることと、業界のイメージアップを狙い、ホールのリニューアルオープンを期に働いてもらうことにした」と話している。

園生たちは、四、五人のグループで、ホール定休日の月曜日を除く毎日午前七時から九時ごろまで、ホール内の清掃を行っている。床みがき、壁ふき、トイレ掃除、駐車場のごみ拾い、前日のごみ出しが主な仕事。ホール従業員も、徐々に仕事に慣れるよう温かく見守っているという。

森下園長は「ホール開店までの時間に、汗を流して仕事をして、みんなは楽しいと言っている。園生たちが自立をめざして働く実習先の確保が、厳しい状況の中、田端社長の好意で受け入れられていることに感謝しています」と話している。

よいづる文芸

龍俳句会 浜明史選

句碑尋めむ与謝は時雨を常として
生甲斐のひとつとなりし味噌を掲ぐ
七草や万葉の野を鹿歩む
酌み交はす狼師と漁師年の宿
糶果ての河岸に干さるる胴着かな
綿虫や空の青さに染みて浮く
ねむり姫訪れ来しや昼炬燵
木枯の連れくる音の昏れにけり
聖堂は疊敷きなりクリスマス
手付かずの炭一箱のあるゆとり
摘み残る蜜柑冬日を集めをり
懐に息を入れつつ雪を掻く
普段着の筆けさにあて年迎ふ
神の旅神馬は耳をそば立てり
鶏の目つぶり通し冬さざる
まなうらに雪積む里や齋打つ
貼り替へし障子明りの目覚めかな

暖冬を不吉と憶ふ杖の先
菊刈つて心の隅を広げたり
虎落笛沖より響くものが欲し
すれ違ふ人の黙せる恵方道
人寄ればくるり向き変ふ鳩
閉められしままに方丈白障子
枯菊を焚いて明るし巫女溜

月よう句会 瀬野きみ子選

陶房に冬の潮騒息づけり
風花やガラス戸の向ふたれか来る
北窓を閉じて漁村の海に沿ふ
豆の無き節分の夜や闇に入る
内閣の支持率低下春遠し
外相と次官更迭鬼やらい
窓の雪茶房の隅に長居して
山の端の縁飾りする冬木立
節分や海風強き日となりぬ
早春の膨らみてゆく飛行雲
柊をテープにて止むサッシ戸に
おしること手漬の蕪の小正月
公園の躑躅伐られて寒き肌

たものと内容的には同じ。然と歴史、産業などを説き、新たに中国語を併記している。二千部作成した。表紙を中国語で記しているほか、舞鶴の自

市日中友好協会 中国語を併記した 「舞鶴ガイド2002」 大連市と一層の交流へ

舞鶴市日中友好協会は、このほど、中国・大連市との交流を図ろうと、日本語と中国語を併記したパンフレット「舞鶴ガイド2002」を作成した。



募 費用 希望者 手を同封 855 市交通 員最低 から見舞 市交通災 四年度会 くる。共済 傷害(五 一段階) 分によ